

いわき支店

福島県いわき市洋向台1-1-2
TEL:0246-55-5560



福島ミドリ安全
いわき支店
特設ホームページはこちら

VR体感で予約は特設ホームページの<ご利用プラン>
その他お問い合わせは<お問い合わせフォーム>をご利用ください。

福島ミドリ安全株式会社ホームページ
<http://www.f-midorianzen.co.jp/>



福島ミドリ安全株式会社いわき支店

「安全」と「環境」の体験型施設



安全環境体感学習

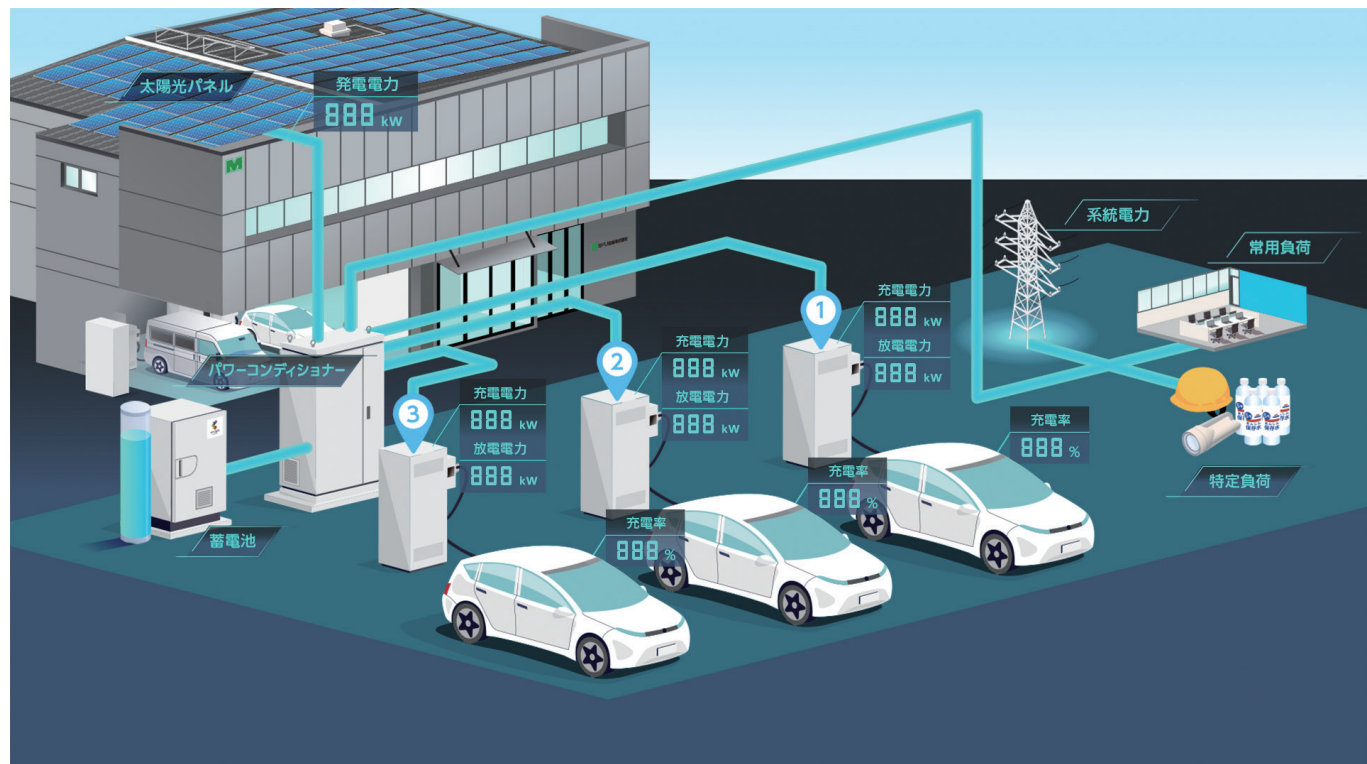


地域交流型オフィス兼
防災倉庫

環境体験

環境建築基準となるZEB率113%達成

(「ZEB」「ネット・ゼロ・エネルギー・ビル」基準一次エネルギー消費量からの削減率113%)



POINT

太陽光発電と自家消費システム(電気自動車へも充電)

FCV/EV(営業車両) 電源の自走による自衛線機能+V2X活用によるレジリエンス型事業所モデルの構築

太陽光発電+V2X充放電機

災害時は、いわき市のエネルギープラットフォームとして地域貢献。緊急時には水素ステーションとFCVを活用し多拠点広域連携を図ることで、更なる地域レジリエンス性の向上が可能です。

太陽光+EV+FCV+蓄電池からの電力供給を可能にする充放電システム「V2X」。
平時、災害時問わず、クリーンエネルギーを絶えず供給が可能。



安全体験

災害や労災を五感で体感できる 体感型学習施設を設置



VR安全教育「RiMM」体感システム

最新VRシステムを活用して、危険感受性向上を図るための学習施設を設置。災害撲滅を目指し、体験を通じて対処方法・安全行動を促す手段を提供します。

- 1 採用企業400社、33業種以上から採用されている教育システムです。
- 2 VRバーチャルリアリティは、人間の五感を疑似再現する技術です。RiMMは安全意識向上のための3感覚以上を刺激し、危険感受性を高めます。複数の感覚を同時に刺激した体感は、学習効果が高いことが確認されています。VRによる五感の刺激で、実体験に近い(RiMMは96%以上の再現性)体験が可能となります。
- 3 体感可能シナリオ全20種ご用意(全95シナリオ)※順次シナリオ追加中
①Vベルト巻き込み災害②食品現場ローラー巻き込まれ③建設現場足場墜落④高圧電線作業中墜落⑤交通事故災害⑥薬品飛沫災害⑦フォークリフト災害⑧液剤引火爆発⑨前向き転落墜落⑩電源盤感電⑪玉掛け作業失敗飛来災害⑫階段踏み転倒⑬プレス機挟まれ⑭ローラー巻き込まれ⑮カッター切創⑯粉塵爆発⑰残圧吹き出し災害⑱電源盤テスター短絡⑲ベント詰まり吹出発火⑳階段降下中転倒

V2Xシステムとは？

Vehicle to Everything (Home, Building, Load, Grid) EVやPHVと、住宅・ビル・電力網の間で電力の相互供給を行う技術やシステムのこと

平常時

太陽光で発電した電力を事務所内で自家消費し、余った電力を蓄電池や電気自動車に貯めて無駄なく活用。停車中の電気自動車 (CHAdeMO_V2H対応) を大容量蓄電池として活用し、普段の省エネと防災力強化を同時実現。

非常時

万一の災害時でも、太陽光発電電力や蓄電池から事務所兼防災倉庫の業務用空調設備や冷蔵庫、照明&コンセント等に電力を供給できるだけでなく、水素自動車や電気自動車から電気を受け取って供給することができます。



防災モデルの展示

災害時の備えとして防災倉庫やコロナ対策用の消毒液やアルコールの保管庫も完備しています。人命救急のタイムリミット「72時間の壁」を超えるため、様々な装備、非常用テントから美味しい防災食まで最新の総合防災システムを準備しております。収容人数20名の避難所として機能する際にコロナ対応パーソナルスペースを確保するパーティションテントを常備、防災棚を災害パターン別に設置し必要物資を誰でもすぐ取り出せるよう可視化しています。



インキュベーションルーム+避難所機能

74㎡のインキュベーションルームを一般開放し、大型モニターを利用した講習会等の実施や災害時避難所としてご利用いただけます。太陽光、蓄電池などからの電力供給が可能で、災害時には約30名分の水、熱、電気を継続供給可能な避難所としても機能します。

